

研究課題名：	一側感音難聴の実態調査
所属(診療科等)：	公立昭和病院 耳鼻咽喉科
研究責任者(職名)：	吉田 昌史 (部長)
研究期間：	2021年2月22日～2025年3月31日
研究目的と意義：	<p>一側性難聴は本邦では日常生活や学校教育に支障が無いとこれまでは言われてきたが、近年、一側性難聴の日常生活に与える影響が海外から多く報告され、海外では一側聾の方に対する人工内耳手術が認可されつつあり、国内でも難聴議連を中心に一側性難聴への人工内耳の議論がなされ始めていることから、一側性難聴の実態（頻度、原因、日常生活上の問題、介入と成績等）を調べ、一側性難聴に対する診療指針を作成することが必要となっている。従来小児では、就学時頃まで一側性難聴の診断は困難だったが、近年では一側性難聴の1/4が新生児聴覚スクリーニングで発見されるようになった。乳幼児での正確な頻度と診療実態を調べるのが可能となっており、今回全国的に一側性難聴のアンケート調査を行い、本邦における実態を調査することになった。この研究の成果は、今後の一側性難聴の実態調査研究の発展に寄与することが期待出来、将来的に一側性難聴への対策が進むことで、一側性難聴者のQOL（生活の質）の改善が得られる可能性がある。</p>
研究内容：	<ul style="list-style-type: none"> <li>●対象となる患者さん 2018年4月から2020年3月までに初診された一側の中重度以上の感音難聴を認めた患者さんを対象とする。</li> <li>●利用するカルテ情報 診断名、身体所見、検査結果、診療についての記録等</li> <li>●研究方法 当院に通院中の患者さんの受診時のデータについて後ろ向きに検討を行う。</li> <li>●利用する研究機関の範囲 公立昭和病院、東京大学医学部附属病院</li> </ul>
問い合わせ先：	<p>【研究担当者】  氏名：吉田 昌史 (耳鼻咽喉科医師)  住所：小平市花小金井8丁目1番1号  電話：042(461)0052(代表)      FAX：042(464)7912  【ご意見・相談窓口】(臨床研究・診療内容に関するものは除く)  総務課 042(461)0052 内線2247  受付時間：月～金 9:00～17:00(祝・祭日を除く)</p>